

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行い、環境にやさしい学校づくりと、生命や自然の大切さを理解し、郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 6 年 5 月 31日

学校名 福井市啓蒙小学校

校長氏名 竹内 恵美子

1 今年度の目標(学校の約束)

- ① 啓蒙地区の環境、地球環境について学習します。
- ② 資源を大切にし、リサイクルに努めます。
- ③ 学校で節電・節水に努めます。

2 取組内容

- ① 環境学習
 - ・5年生の総合的な学習の時間「啓蒙 SDGsチャレンジ」では、地球環境問題等についての学習をします。
- ② リサイクルへの取組
 - ・エコベル委員会では、ごみの分別を呼びかけたり、雑紙をリサイクル紙として回収したりするよう呼びかけます。学校全体で、ごみを増やさない取組を考えます。
- ③ 節電・節水の取組
 - ・各学年・学級では、消灯係や環境係を作るなどして、使用していない教室や廊下、トイレなどの照明をこまめに消すよう呼びかけます。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

②の取組では、限りある資源を大切にしていかなければいけないことを理解し、学校全体で「ごみの分別」「雑紙の回収」「ごみの減量化」を実践し、持続可能な社会をつくるために主体的に行動する能力を身に付ける。(有限性の理解・持続可能な社会への協力と参加)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 啓蒙小学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ④ 啓蒙地区の環境、地球環境について学習します。 ⑤ 資源を大切にし、リサイクルに努めます。 ⑥ 学校で節電・節水に努めます。	
2 取組内容 ① 環境学習・環境教育の取組 ・5年生の総合的な学習の時間「啓蒙 SDGsチャレンジ」では、地球環境問題等についての学習をしました。グループワークを通して、実際に日本や世界で起こっている問題に触れました。今自分たちに何ができるかを考える貴重な時間になりました。  【5年環境についての意見を交流】 ・3年生の総合的な学習の時間「食べ物のひみつをさぐろう」では、伝統野菜の栽培にチャレンジしました。地域の方と一緒に、伝統野菜「新保なす」の苗植えから収穫、料理教室を通して、地域の自然環境を守る大切さについて学ぶことができました。  【3年伝統野菜の「新保なす」植え】 ・エコベル委員会では、啓蒙地区の方に花壇の苗植えの方法を教わりました。暑い夏でしたが、当番制での水やりを毎日続け、玄関前の花壇を、すくすくと育った花でいっぱいにすることができました。また、9月には、福井市の「どんぐりプロジェクト」に参加し、足羽山のどんぐりの話を聞いて、地球環境問題について学びました。  【どんぐりプロジェクト】 ② 省資源・ごみ減量・古紙回収リサイクルへの取組 ＜省資源への取り組み＞ ・学習で使う紙媒体のワークシートやグループワークで使う模造紙など、ICT機器で代用できる場を見つけて、積極的に活用しています。また、職員会議などの会議資料は、紙媒体の配付をせず、データで共有しています。 ＜ごみ減量・古紙回収リサイクル＞ ・各教室に、燃えるごみ・燃えないごみ用の箱、古紙回収用の袋を設置して、ごみ減量と古紙回収リサイクルを行いました。クリーン委員会では、お昼の校内放送や廊下に掲示するポスターで、ごみの分別方法を知らせたり、雑紙を古紙回収してリサイクルするよう呼びかけたりしました。9月には、「けいもうっ子・クラス対抗古紙リサイクル大会」を実施し、各学級ごとの古紙回収リサイクルのアイデアを競いました。	

③ 節電・節水の取組

- ・各学級で、消灯係や環境係を作り、使用していない教室や廊下、トイレなどの照明をこまめに消すよう呼びかけました。



【みんなで節電・節水】

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

②の取組では、限りある資源を大切にしていかなければいけないことを理解し、学校全体で「ごみの分別」「雑紙の回収」「ごみの減量化」を実践し、持続可能な社会をつくるために主体的に行動する能力を身に付けることができました。（有限性の理解・持続可能な社会への協力と参加）

3
点
し

【具体的効果】

- ① 啓蒙地区の方々から、自然環境をみんなで助け合いながら守っていることについて教わることができました。自然環境を大切にする気持ちを受け継ぎたいという意識が育ってきています。
- ② ごみの分別・古紙回収リサイクルをする習慣が学校全体に定着し、社会で行われている様々な物のリサイクル方法に関心を高めている様子が見られています。

【改善点】

- ・引き続き保護者や地域の方に学校での取組を伝え、ご意見とご助言を広く求めているしながら、地域の環境問題に対する意識を高めていきたい。
- ・児童たちの考えや活動をさらによりよいものとして実践できるよう、活動を振り返ったり、試行錯誤したりする場や時間を十分に設けるようにしていきたい。